

愛の記念日

園長 福田孝子

「アンパンマン」シリーズなどで知られる漫画家やなせたかしさんが亡くなりました。

毎月のお誕生会で「大きくなったから何になりたいですか？」と子どもたちの将来の夢を聞く定番の質問に「毎月と言っているほど」「アンパンマンになりたいです」という答を聞くことができました。

正義の味方アンパンマンは子どもたちに愛と勇気と夢と希望を与え続けられました。強く思いやり深い本物の優しさを教えました。

また、「存知」のように「手のひらを太陽に」の作詞は、やなせたかしさんです。

昆虫たちや土中の生きもの、小鳥など小さなものにも愛情を寄せた、やなせたかしさんの詞は軽快なメロディに乗せて、支え合

て生きる愛と命の大切さを教えることができました。

十月の第三日曜日は「家族の日」です。そしてその前後各一週間が「家族の週間」と定められています。

今年十月十七日(日)が「家族の日」十月十八日(月)から二十三日(土)までが「家族の週間」に当たります。

これは子どもと子育てを応援する社会の実現に向けて、子育て家族やその家族を支える地域の大切さについて理解を深めようというために、平成十九年度に内閣府が定めたもので、知名度は低いように感じています。

一年中、いろいろな記念日がありますが、中でも五月の「こどもの日」、六月の「父の日」、九月の「敬老の日」、十月の「孫の日」と十一月の「家族の日」は、子育ての大切さと楽しさが受け継がれ、多くの入々が子どもを去月とむ家族を支え、共に

子育てと喜びを合えるように、また家族の絆の大切さが再確認されるようにと願う愛の記念日だと思っております。

十月八日には松の尾保育園第2回創立記念日を迎えます。

これまでお支えいただいた多くの方々に心から感謝申し上げます。初心を忘れずに、やなせたかしさんの「手のひらを太陽に」で歌う一節一節に込められた愛と絆の大切さと命の尊さを、日々の子育てに伝え続けたいと思っております。

ほらみんな 生きてる
 生きてるから 歌うんだ
 生きてるから かなしいんだ
 生きてるから 笑うんだ
 生きてるから うれしいんだ
 生きてるから おどるんだ
 生きてるから 愛するんだ
 みんなみんな 生きてるんだ
 友だちなんだ